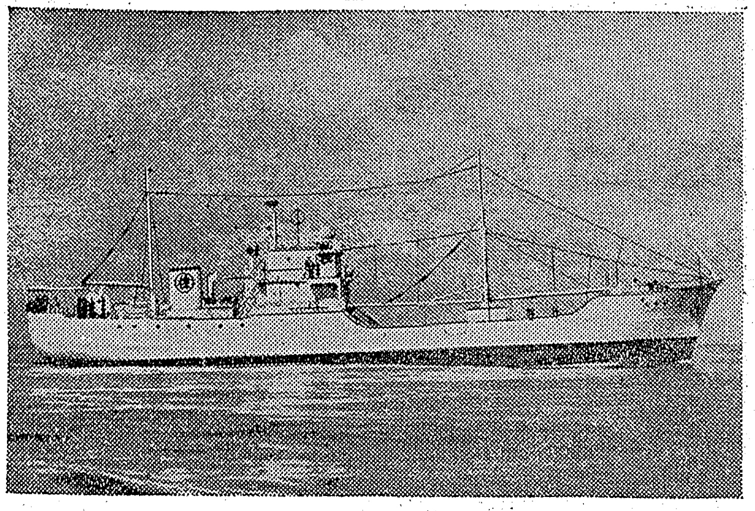
夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

新感覚と最高の技術
DPとカメラの店
富士商會
平駅前

南赤井で合併申入

平市は賛意を表明

赤井村の鈴木村長、草野議長ほか村議十一名は十四日午前十時ごろ平市役所を訪れ、諸橋市長、伊藤助役、佐藤総務部長らと面談、南赤井を分村させて平市に合併したいが市当局はどう考えているかと回答を求めた、これに対し市では南赤井は前から平市都市計画の区域に入つていたし地理的にも人文的にも合併の條件を備えており、市では共存共栄の精神から合併に対して賛成であると回答した、赤井村では十二日、小川村とブロック会議を開き両村との合併問題につき協議した結果北赤井は小川村と合併することにし南赤井は平市に合併した方が良いということになり、翌十三日この結論にもとずき赤井村の協議会を開き協議した結果、平市が果してこの受入体制につきどう考えているか確めてみなければ判らないということになり、平市当局と交渉の上、改めて協議会を開き最後の結論を出すことになつていたもので、きようのこの回答で南赤井との合併は愈々具体化しその成行きが注目されてきた、南赤井村は赤井駅を中心として赤井嶽に至る大字南赤井だけ、人口は全村の六割六千人



夏井村に合併申入れ

平市振興委員会では十三日、高久村、草野村（豊間町は都合により延期）に対しそれぞれ合併の申入れを行つたがきよう十四日は夏井村、明十六日が豊間町に対し申入れる

市制施行を大体了承

内郷で協議

内郷町では十三日午後四時半から運営委員会を開き単独市制施行後の平衡交付金、福祉事務所の設定など詳細な資料に基き検討したが大体市制施行を諒承した形だつた内郷町としては自治法がまだ国会での改正をみていないので四月中には遅くとも町会を開き市制施行の決議にもつてゆく意向である、議会開催の日程は決めなかつたが四月末ごろになる模様

町議会の中には単独市制施行に反対する議員も現われ町民の有識者も同調して「市制病患者になつて大局をあやまるな」と主張し一波紋を投じて話題を呼んでいるので今後の成行きが注されている

常任委選ぶ

十七日常磐市

昨報＝常磐初市会は十三日ひらき午後は越田和新議長により議事が進められ常任委員の定員を総務十二名、土木十二名、更生十二名、文教十二名、商工十二名、農林十名、水道十名、都市計画十名、消防十名、議会運営委員六名を決め委員の顔ぶれは各議員の希望を求めてから新たに協議することになり来る第二回市会の十七日午前中に選考委員会をひらいて決め午後一時からの本会議に提案決定することになり午後五時閉会した、常任委員選考委員は次の通り決めた

白石初太郎、小野英二郎、伊達一男、野木貫一、小井戸庄松、朝妻仲治、馬目隆毅、山田儀雄、皆川源三郎、佐藤勇

〃全炭鑛〃結成へ

常炭連と日鑛が共合聲明

七万五千の勢力に

常炭連と日鉱は十三日共同声明書を発表し全国石炭産業労働組合（仮称全炭鉱）の誕生を公表した、常炭連と常日鉱は一昨年来民主的な炭鉱労働組合の戦線統一と組織の進歩的再編成を提唱していたが去る九、十の両日東京参議院会館でひらいた合同準備委員会で規約綱領、運動方針を協議の結果意見が一致したもので、合同のための最終的手続は来る二十一日東京でひらかれる合同大会終了後五月中旬までの準備期間中に常磐地方本部を再編成し更に九州、山口、北海道などの中立系、炭労系などの労組にも呼びかけて強力なる組織を固めてから行う予定で、既に九州に於ては中立系労組の九州職員連合会が同調運動を展開している

合同大会は両組織から代表四十五名ずつ計九十名をあつめてひらき中立系からはオブザーバーの資格で出席することが出来る、四月十日現在の組織勢力は百二十一組合七万五千名である、なお合同大会には新たに❶国際坑夫連盟加盟の件❷石炭危機突破対策の件❸労働運動犠牲者救済制度制定の件など三議案が提出され、議長には日鉱の田畑金光氏、副議長には常炭連の武藤武雄氏、準備委員には両組織から各々十名の代表が出ることになつている

四百五十トン型の日本一の指導船

水試で漁業振興へ建造計畫

磐城市古港県水産試験場では写真のような日本一の漁業指導船を建造しようと計画して各方面から注目をひいている（写真は四百五十トン型漁船）

▼…今まで使用していた指導船磐城丸（一二八トン）は終戦直後建造したものだが構造が悪く然も船体も既に老朽の域に達し指導船としては不適当であるためこれに代るものとしてどうせ造るなら四百五十トン型の最優秀船を建造しようということになつたもの

▼…去る二月県会でこの案はパスしているが県水試ではお隣りの小名浜水産高校が福島丸（二二一トン）を新造したのにすつかり刺戟された形で早くも現在の磐城丸を処分すべく某会社と内々売約の交渉を進めており、一方四百五十トン型指導船の建造方針についても研究に着手し早ければ来月中にも仮契約を結びたいと大いに張切つている

▼…この大型指導船は他の各県水試は勿論国立水産研究所にもなく千葉県が誇る房総丸（四〇八トン）より大きくまさに日本一の指導船となるわけ、これが実現すると北洋並に南洋漁業について本県水産界のため大いに進出できようと見られている、即ち魚族資源の固渇に苦しむ本県底曳船の対策として指導船が母船となつて船団を組み南洋マグロ漁場の開拓も可能で若しこれが成功すれば漁業家が二三千トン級の船舶を借受け母船に仕立ててマグロ船団の編成も出来るというもの、その試験船の役割を果すため同船は冷凍装置を完備し〃浮ぶ冷凍工場〃として利用しようというのが狙い、また北洋漁業でも母船又は本県漁船団と内地を結ぶ仲積船に利用も出来るので本県独特の漁業経営形態が研究出来ようというのも一つの課題となつている

▼…一方同船は一航海約二カ月の予定で太平洋を舞台に遠く印度洋まで足を伸せるのでこれからマグロ船が大型化しつつあるときこれが経営の研究や更に大型船の場合の正しいデーターが作成出来るため大いに本県遠洋漁業界に貢献出来るというもので、マグロ船としてまた母船として双方に活用出来る点が注目されている、建造費は一億二千万円かかる予定で早くもこれが財源の獲得にも乗出している

人事消息

◇佐久間武誉氏（県教委石城出張所長）は十五日出張所長会議のため出福十七日帰平する

◇磐女高教官から棚倉高校長に栄転した大和田直隆氏は明十五日午前八時卅五分平発で赴任

佐久間所長着任

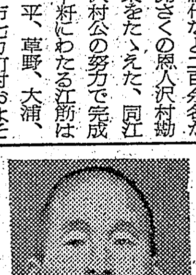
県教委石城出張所長に栄転の佐久間武誉氏（元県教委信夫出張所長）は十三日着任、十四日関係各方面に挨拶廻りした（写真は佐久間氏）

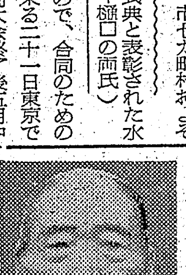
天気予報

十四日

「今晩」北よりの風くもり時々はれ

「明日」北西の風はれたりくもつたり、海上は今晩風波やゝ高い明日は日中は風波あるが明晩は次第におさまる





（写真は記念式典と表彰された水番の鈴木—右—樋口の両氏）

小川筋通水 三百年祭典

澤村勝爲の偉業を讃う

小川江筋通水三百年記念式典は磐城小川江筋土地改良区の主催で十四日午前十時半から石城地方事務所会議室で挙行し同江筋の運営維持管理に功労のあつた水番勤務二十四年の鈴木吉次郎さん、同十年勤務の樋口鶴太郎さんなど一團体二十名を表彰した、当日は同江筋関係町村長をはじめ郡内土地改良区理事長、同総代など二百余名が出席し同江筋開さくの恩人沢村勘兵衛勝為の偉業をたゝえた、同江筋は明暦元年沢村公の努力で完成したもので三十粁にわたる江筋は下小川、赤井、平、草野、大浦、大野、四倉の一市七カ町村およそ千二百三十町歩にかんがいし多くの農民を旱魃の危機から守つている、受賞者つぎの通り

▼役員 松崎松治（勤続四十年）矢吹初彌（二十年）箱崎昇吾（同）片寄鶴次郎（同）渡辺貢彌（同）木村濤治（十六年）渡辺金治（同）西山喜代太（同）片寄伊之次郎（十二年）中根秀次郎（同）鈴木秀吉（同）門馬公平（同）上妻方治郎（同）鈴木辰之丞（同）木田源宗（十年）▼水番 鈴木吉次郎（二十四年）樋口鶴太郎（十年）佐藤藤七（十四年）▼職員 佐藤藤七（十四年）芳賀三男（十年）鈴木秀将（十四年）▼団体 磐城セメントKK

飲食店向貸家を求む
▽平市内▽なるべく目貫通りを望む▽委細面談
姓名在社（十六）

サービスと信用本位の
菓子問屋 丸正商店
（小売部新設）
平市南町木村外科医院隣

満員御禮
新装開店
西陣式新鋭機百台完備
連日十時開店
中央通り ブルーバード 電1820

トルコ式ムシ風呂 ♨
入浴料100円
平市堂前 みやま旅館
電一七三三番

假營業所
平市一丁目武田陶器店隣
店舗改築のため當分の間右記に店舗を移轉して營業いたしますから何卒相變らず御引立のほど御願い申上げます
緑屋本店
電話五三九番

特製美味
シューマイ
ワンタン
☆同時でも喰べられうまくて安い…
さかえ食堂
平市駅前 電九八八

私の傑作

或る表情

作山明夫

市内のある女性、女学校を出てからいろいろアクセサリーのつけ方をおぼえたもの、可れんな表情は清楚な目もと、口もとにまだ漂よい、女学生気分が抜けきらない

カメラ　アンソニ、レンズ　ヘリヤ　絞り四・五　十分ノ一秒　プレーンライト千五百ワ、トツプライト三百ワ　サイドライト二百五十ワ

（飯田カメラ店々員）

錦中でも樂園

呉羽から樂器を寄贈

呉羽化学錦工場では此の程錦中学校に金管楽器（トランペット、コロネットなど）十二点を寄贈したので同校では新任の吉田俊吾先生が主任となつて生徒のクラブ活動として来週からブラスバンドの基本教育を行うことになつた、なお担任の吉田先生は参院議員木村守江氏の秘書を勤めていた人格者

植田の美談

去る三月八日午前三時二分植田駅着列車で降りた子供連れの若奥さんが真夜中のため途方にくれていたのを夜警に巡回中の植田消防第一分団の副団長古川藤夫さん（三八）団員櫛田幸雄さん（三四）の二人は事情を聞いてみると山田村字大津の自宅に帰る服部アイ子さん（三〇）とわかり、早速櫛田さんは自己の自転車に二人を乗せ二キロ以上もあるアイ子さんの家まで送り届けたこうした親切は一寸真似が出来ない美談として激賞の的となつている

連合團長を新設

あす磐城市で團長會

磐城市では十五日午後一時より市役所に小名浜、江名、泉、鹿島、渡辺の各消防団長会議を行う、同市では従来の各町村消防団をそのまゝに存置し連合団長を新設する

一方江名地区に磐城消防署の分駐所を設け消防施設の整備強化を図ることに方針を決めていたが、これらの諸問題は新市長が決つたのちに持込むことにして今回は横の連絡を図るための顔合せを行うことになつている

土佐犬斗技大會

十七日平市で開く

県土佐犬協会主催全国土佐犬普及会後援による第一回全国選抜土佐犬斗技大会は十七日午前十時から平市大町丸平青果市場に新潟、石巻、八戸、日立、東京始め県内各地から名犬四十数頭が参加するほか当日は各種名犬強犬の飛入を歓迎しているので早くも盛況が予想されている、前売百円、当日売百五十円

植田町住宅不合格に

目下修理中

植田町金山地内に新築中の町営住宅十戸は完成したが去る十日建築委員の検定の結果、建具類が悪く規格外とあつて不合格となり目下手直し中

錦町住宅完成

錦町大倉地内（錦小学校前面）に新築中の町営住宅五戸（一戸九坪勝呂組請負）は完成したので十三日引渡しを終つた

横顔・素描

井澤保氏

若月前所長と入れかわつて今度赴任してきた井沢保氏はこの前は相馬の地方事務所長だつた、今度は常磐地方綜合開発問題を始め町村合併の促進など多事多忙を極めるが県でも重要視している地方だけに氏の今後の活躍が期待される自他ともに認めているようだが根ツからの楽天家、面倒なことでクヨクヨするたちでないからテキパキ物事を処理する敏腕さがある、だからといつて軽薄ではなく相当緻密な頭脳を持ちその証拠に法律の研究を好む、県の初代文書広報課長を二年ほどつとめたがその間ミツチリ県條令、規則等の勉強をすすめ現在の氏の素地をつくり上げた、東京高等師範を出て岩手中稲中の教頭をつとめ、役人になるツケではなかつたが昭和十九年、縁あつて県庁に勤務、役人生活へと方向をかえた、当時教学課（今の学務課）だつたが終戦後の二十一年社会教育課長となり間もなく秘書課長、人事課長（兼務）にすゝみこゝで三年

その後は進駐軍相手の面倒な渉外課長兼文書広報課長に抜擢され大いに活躍、増田、石原の歴代知事の信望をうけ順調なコースをたどつた、特に社会教育課長になつた時は三十一歳、人事課長になつたころは二・一ストの直前でありアメリカ軍との折衝に八面六ぴの働きをしてその敏腕を認められた

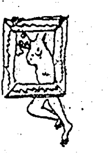
その後民生部の課長を経て二十七年十二月相馬地方事務所長を任命された、氏が石城地方事務所に赴任して職員を集め挨拶した際多くを語らず〃人の和〃を強調した仕事は課長、主任、職員と縦の連絡と共に横の連絡融合がうまくゆかなければ実績はあがらない…と長と名のつくものなら誰れでも口にし考えていることであるが、いざこれが実行となると思うように行かないのが世の実情である、不惑四十の年をむかえ、持ち前の楽天的明朗さと強さがあれば決して氏の場合この言葉は観念的なものでなくそのようなふん囲気を持つている点で充分実行できる人だと思う

背はあまり高くないが浅黒い顔とガツチリした体躯からスポーツマンタイプを感じさせ若さがみちている、事実スポーツは大好きだという、碁は二段の腕前、将棋は駄目だとおつしやる、東京出身大正四年生れ（石城地方事務所長）

汽罐士試験

二十九年度特級汽罐士国家試験は五月二十日福島市安全衛生会館で行う、受験希望者は五月十七日まで平労基署へ申込みのこと

遠い街



112

宮森明夫

丸山久壽畫

津田は不愉快だつた。余り話が上手でないだけに、年の功である校長にしてやられた形なので、しやくだつた。津田は俺は「頭が悪いんだ」とあきらめたが、谷と約束した手前気がとがめた。

校門をでると、津田は苦い顔をして桜カ丘高校をふりかえつた。桜は既につぼみをもち、やわらかい空気の中で、乙女の乳房のように息づいていた。通学路からはずれて陰路を選んだ津田は、公園に桜でも観にきたのか、由美に言葉をかけられて足をとめた。

「散歩か」

「津田さんは…？津田さん、妙におセンチなお顔しているわね。どうかしましたの？お珍らしいんじやない、おとなしくて」

「俺だつて人の子だ。人並みにおセンチにもなるさ。ところで、俺は忙しいんだ、特別な用でもなければ失敬するぜ」

「どうぞ！でも、津田さん、どうしてあなた、そんなに私に冷淡なのでしよう。いゝじやありませんか、たまには、私と散歩したつて。誰かに、叱られるというワケでもないのでしよう」

「それは、どうかな。案外叱られるのかもしれないぞ。俺の恋人は、夜叉で天邪鬼なんだ」

「あなたの恋人つて、どんな方かしら。津田さんに、恋人がいるなんて想像しただけでも滑稽なような気がするわね」

由美は忍び笑いをして、津田と肩を列べた。

「キヤバレー・ボヘミアンにゆくと、いつでも会えるよ。凄い美人だ、ボリユームがあつて」

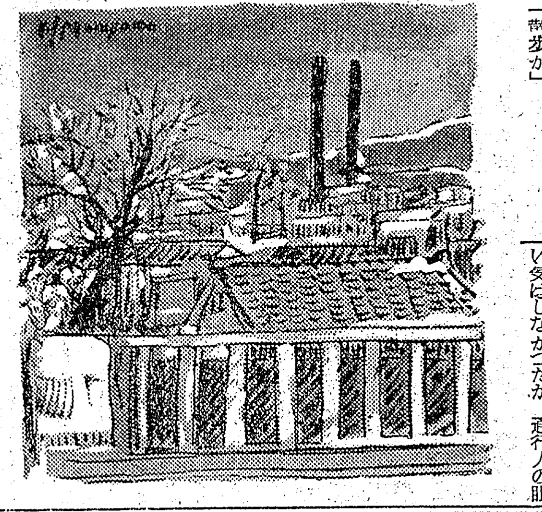
「マダムのこと？」

由美はあつさりかつがれたが、洒々としていた。津田は谷の下宿を訪ねようと思つたので、大通りにでた。女学生たちが、田舎には派手な由美の洋装にみとれた。悪い気はしなかつたが、通行人の眼がうるさいので津田はへんになつた。湯川神社の前で、由美が「ココアをつきあつて」と誘つたが、辞退した津田は真直ぐ谷の下宿を訪ねた。谷は廊下をつくろつているところだつた。運針が上手で、馴れたものだつた。

「大へんですね、ヤモメ暮しは」とからかうと、谷は照れ臭そうな顔をして津田を見上げ、そそくさと針道具をかたずけた。津田はあぐらをかくと、マツチを借りて煙草に火をつけ、庭を眺めた。二三輪桜の古木に花が咲いていた。

「校長のところへ、いつてきましたよ、谷さん」

津田は、ゆつくり煙草の煙を吐いた。谷は坐ぶとんをすゝめ腰をおちつけた。



全店集中飛躍合理化大奉仕
奉仕は利潤に先行す
祝 炭礦山神祭 協賛大賣出し
☆年に一度炭礦の皆様に感謝を以て御贈りする山神祭大奉仕!!☆
生地・メリヤス・洋品・既製品・呉服・雑貨に特別値段を發表させて戴きます
御期待の上毎日 湯本店・金坂店へ御來店下さいませ
☆特別御買徳品發表！☆
皆様の利益を計る店
大黒屋　湯本店　金坂店
奉仕動機による經營
全店集中飛躍合理化大奉仕

月拂で家が建つ
募集　外務社員　本人履歴書持参下さい
建築の福音！
家が月掛で抽選も入札もなく早く建つ東北一の月賦建築、住宅は素より店舗工場、増築、改装、修理の大小に拘らずご利用下さい、詳細はご来社願います
ご結婚にはぜひ月払証券ご持参で！
（建設大臣登録ろ第九六二号）
日本建物株式会社
平營業所
所長 大楽 弘
平市大町三電五八〇
【營内出張所】湯本町天王崎電呼二五一　四倉町仲町八八

珍鳥『初花インコ』が入荷いたしました
他に小桜ボタン　キエリボタン　ブリユーボタン各インコが入荷いたしております
是非一度御覧下さい
飼鳥一般及び餌　附属一切
勉強の小鳥店
三井小鳥部
◎…季節の釣具一式取揃えてあります　御用命下さいませ

喫茶 たかを
BAR 大佛
おでん もと美
平仲見世
桜まつり
サクラ
BAR れんが
小料理 よし乃

イワキセメント
各種タイル
建築用諸材料
株式会社 野内商會
平市四丁目 電1・1078

山神祭大賑い 御輿し一齊に繰出す

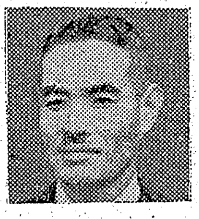
（写真はくり出した奴行列）

恒例の常磐炭鉱山神祭は十四日華々しくふたあけされた、この日朝八時内郷町前田地内の常磐炭鉱山神社には同炭鉱各区のみこし大小合せて九つが集まり太鼓の合図で一斉に町にくり出しそのあとにきれいに着飾つた少女の曳く山車、花車などが続き延々四百米にわたる行列が祭り気分に塗りつぶされた炭鉱の町をねり歩き沿道を埋めたおよそ二万人の観衆の眼を見張らせ近年にないものすごい盛況を見せた、町内をねり歩いたみこしは同日午後三時再び山神社に集合し奉納された、なおこのほか各ヤマで素人相撲大会、弓道大会などがひらかれ夜は同炭鉱野球部の前夜祭を祝う花車がくり出され遠く平市内まで進出した

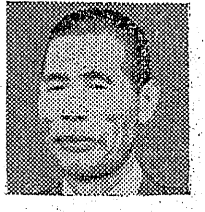
常磐市正副議長

常磐市の初代正副議長の現職は次の通り

▼議長　越田和文雄（五四）＝石炭協会技術部長▼副議長　佐伯政夫（五三）＝常磐炭鉱労務課副課長



越田和議長



佐伯副議長

各地の慰靈祭

大野村戦没者慰霊祭は十五日午前十時から忠魂碑前で、四倉町では十五日午前九時から同町忠魂碑前でまた田人村では十九日午前十時から同村役場で夫々挙行

大井川縣議 出馬を断念

磐城市の大井川正己後援会では十三日午後七時より緊急総会をひらき、大井川県議が市長選挙に出馬するかどうか協議した結果、出馬しないことに決定し、十四日朝同後援会菊田幹事長から「磐城市以外の後援会と改進党本部から県議の職にふみとゞまつてほしいと強い要望があつた」といきさつを発表、同後援会では今後の市長選について志賀、立花両氏に組せず中立で進むことになつている

平二小の遠足

平二小では恒例の春季遠足を十五日次のコースで行う

一年松カ岡公園（三キロ）二年原種農場附近（五キロ）三年沢村神社（九キロ）四年大国魂神社（十四キロ）五年仁井田浦（十八キロ）六年沼ノ内弁財天（二十キロ）

一町歩の土砂が崩壊 上荒川の砂防工事場埋沒

十三日未明平市上荒川字笑堂地内の石城失対事業所山復砂防工事現場でおよそ一町歩にわたつて土砂が崩壊杉木立数十本をおし倒して作業現場を埋没した、損害約七十万円で原因は地下水の湧水と見られている、同事業所では十五日から工事設計を変更して復旧工事に着手する

コークス盗む

磐城市須賀町日雇遠藤新六（三七）は十四日午前四時三十分ごろ同市高山日本水素小名浜工場内からコークス約六貫目を盗み現行犯で捕まつた

社宅廿八戸 呉羽で建設

呉羽化成株式会社では呉羽警察の隣地に社宅二十八戸が建設される請負者は大成建設KKで来る二十三日地鎮祭が行われる

大浦の水路工事 土砂くずれ

被害百万圓

十三日午前六時ごろ前日来の降雨で大浦村塩木地内のかんがい用水路改修工事現場で側岸の土砂がくずれコンクリートワクがおよそ百三十米にわたつて倒壊した、損害およそ百万円、この工事は昨年来継続工事として行われていたもので、あと十日ほどで完成の予定だつた

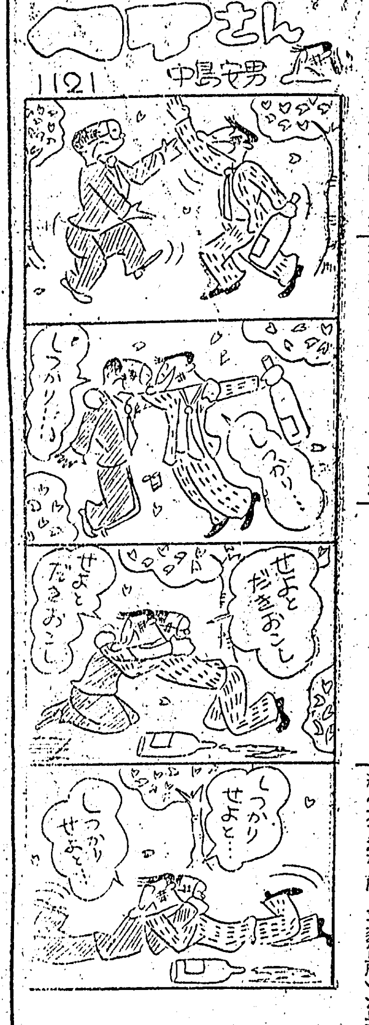
木材が落下 雇人が惨死

造船作業中

十三日午前八時半ごろ磐城市沖見漁業馬上政次郎さん方雇人沢田武夫さん（二七）＝山田村＝は同市栄町小名浜造船所内で上架修理中の同市栄町四馬上庄治さん所有第五瑞宝丸（四四トン）の下で作業中同船上から巾三寸、厚さ一寸、長さ三尺の材木が頭に落下、市内石井医院に入院加療中だつたが内出血多量のため同夜八時すぎ死亡、十四日午前十時この報告をうけた小名浜地区署では現場に働いていた作業員の出頭を求め当時の状況を調べている

覺醒劑密賣の元締 神谷の奥田光子を逮捕

平地区署は十四日午前九時ごろ平市中神谷字大年無職奥田光子（三五）を覚せい剤違反の疑いで逮捕した同人は去る一月二十三日自宅に覚せい剤五CC入りアンプル百九十本をかくしていたが平地区署の急襲を察知して逃走し同署から指名手配されていたものである、なお同人の捜査はさきに逮捕された光子の義母草野村花輪無職猪狩ヤイ（五四）の自供によるもので猪狩、奥田親子の密売ルートは平市内におけるヒロポンの主ルートと見られている（写真は奥田）



ヘマさん
中島安男
1121
しつかり…
しつかり…
せよと だきおこし
せよと だきおこし
しつかり せよと…
しつかり せよと…

功勞六氏を表彰 廿日に植樹祭擧行

国土緑化平市推進委員会並びに平市では緑の週間にちなみ二十日午前十時から石城地方事務所前の街路で県知事代理、金古委員長、諸橋市長ら出席植樹祭を行う、終つて市公会堂日本間に次の六氏を緑化功労者として表彰する

▼平市長賞（林道関係功労者）阿部栄（石森開拓農協組合長）志賀茂富（飯野上荒川）▼国土緑化平市推進委員長（造林関係功労者）野崎満蔵（旧城跡）高柳博明（旧城跡）▼〃（街路樹管理協力者）鈴木正勇（田町）岡田政次郎（十五丁目）▼平市森林組合長賞（造林関係功労者）西郡菊枝（下片寄）

北白土で電線 大量盗まる

十四日午前七時ごろ平市北白土字三倉地内の東北電力所有木平送電線（木戸発電所―平変電所）が長さ二百十一米（四万三千円相当）にわたり金ノコで切断盗まれているのを平変電所員が見つけ平市署へ届け出た、このため木平送電は一時中断した

教育を守る映畫と講演

あす平商高

教育二法案反対斗争を展開中の教組平支部では十五日午後六時から平商高講堂で教育を守る映画と講演の夕べを開き教育を守る運動を進める決議をしたのち映画「リンゴ園の少女」「川べりの少年」を上映、日本子供を守る会の会長神崎清氏の「新しい日本人の生き方」と題する講演を聴く、入場無料で市民多数の参集を望んでいるなお教組石城支部では同日午後五時から四倉、植田、常磐、磐城の二市二町でトラックをくり出し夜間教育防衛啓蒙運動を展開、スピーカーで教育二法案反対運動の趣旨を説明するほかチラシを配布して宣傳啓蒙を行う

十俵を押收

平鉄道公安室では本庁からの主食取締強化指令で十四日午前七時五分平発常磐線上り急行二〇四列車を急襲、無主米二十七個およそ十俵を押收した、上野駅には常磐線経由で毎日平均千俵のヤミ米が集るといわれている

コック見習急募
年令二十才前後―住込み
◉…希望の方は直接来訪されたし
レストラン　ブラジル
平市並木通り（電九九〇）

苗代期に備え 消毒機を貸付

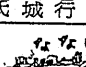
苗代期を迎えて石城地方事務所では害虫を撲滅するためこのほど動力噴霧機三台、背負い型動力散粉機九台、ミスト機一台を購入、十四日管内各町村害虫防除員およそ六十名をあつめて機械の操作講習会をひらいた、噴霧機は同地方事務所経済課に常備され害虫の発生した町村へ出動することになつている（写真は到着した動力噴霧器）

種蒔始まる

昨年の冷害にこりた農家では本年の水稲は早蒔きする準備を急いでいるが、石城郡の高冷地である川前、三阪地方では早苗品種のため五日ごろから種まきに入つた、例年は二十五日前後なのであるが冷害を恐れて農家はもう早くも本年稲作に力を入れている

小名濱分室の陣容强化

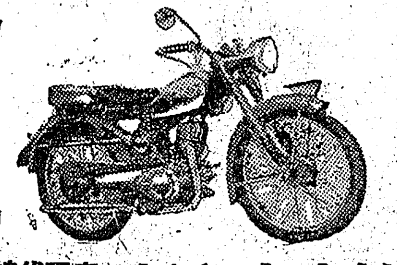
平保健所ではこの程小名浜分室の人員増配置と診察器具の整備を行い利用者の利便をはかつた、磐城市発足に伴い先に医師菅沼淡夫氏を同分室主任に配したがこの程環境衛生監視員塚野満、庶務係レントゲン技師高橋昭の両氏を新配置し強化したもの、このため毎週火曜、木曜日の定期健康診断日には本所からはレントゲン機の応援を得るだけですむことになつた、なお同分室丹正三氏は本所結核係として転出した



◇十三日の平専門店会ミスいわき、いわき美人発表会は平専門店会員店五十軒の御主人がそれぞれ受付会場、接待などを受持つて奉仕して人目をひいた▼特に田中カメラ店主さんはミスや美人の係とあつて定刻までに集まらない美人を自家用車をかつてお迎に参上、この日は専ら運ちやんとあつてこぼすことこぼすこと

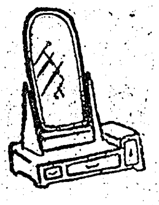
貸事務室
平市内本通り
新築建物の二階十二坪半
◉…御希望の方はいわき民報社へ御照会願います
姓名在社（十五）

夜目遠目まして ブラウス姿
春の装いの最も魅力あるものはブラウス姿。明るくしかも清楚な美しさは純白なブラウスから生れます。藤越の売場には定評あるカネボウブラウスはじめ斬新なスタイルが豊富に揃いました
◉ブラウス　五二〇円より
◉半袖セーター　六五〇円〃
櫻クジは十八日迄進呈
藤越
小名浜
平市



ホンダ・ベンリイ號
こんな素晴しいオートバイが無免許で乗れる
◉89CC 3・8馬力
◉4サイクル 空冷
◉前進三段ミツシヨン
◉最高65キロ
◉三カ月保証
◉我国初のシーソー式クツシヨン
◉正価130.000円
★ベンリイのエンジンは無故障が誇り
★ベンリイの乗心地は特別萬點
★ベンリイの性能は特別素晴しい
★論より証拠御来店の上試運転下さい
福島縣總代理店　新和商事株式會社
平市〃ひかり座〃でオートバイ映画「乱暴者」上映中ひかり座内で特別展示会開催中
平市材木町2.9（聚楽館前）電977

おしらせ！
ナナオラ
ヘリコプター
来る廿日着　廿一日市内訪問
ナナオラ特約店
日東商會
平市二丁目電四二八



季節の家具
★各新型豊富に陳列致しました
サービスカーで無料配達
あるが
平・銀座　電223

（寫眞はずらり並んだミスいわき－右－といわき美人）

華かに美人發表會
會場は歓聲に沸く

平専門店会主催で選んだミスいわき、いわき美人の発表会は十三日昼、夜の二回にわたり平市公会堂で盛大に開かれた

会場は各方面から贈られた花輪に飾られ、ステージは王冠をかたどつた平AD社製作のネオンで五色に輝き、美人発表会のふん囲気はいやがうえにもあがつた、生憎雨上りのぬかるみと時雨で観客の足は一時にぶつたがそれでも私たちの選んだミスや美人の晴れの姿をみようと定刻には会場も満員

中野平専門店会理事長が美人投票と売出し終了の御礼と各方面から寄せられた後援に対し感謝の挨拶を述べ、演芸会司会者大塚光雄氏の洒脱な司会で美人たちに平専門店会賞大カツプ、平市長賞、平商工会議所会頭賞や本社賞の大楯、平専門店会特別賞の小カツプや会員店から贈られた副賞などが中野理事長から次々に美人の手に渡されそのたびに会場はわれるような拍手と歓声にわき立た

ミスいわきの黒沢佳子さんと遠藤泰子さん、いわき美人の深雪さんと小りんさんが欠席したがステージは赤や白、紫の和服姿の美人のあでやかな姿に一きわはえた、演芸会は腹話術の大塚光雄が特別大型の人形をつかつてダンスの余興まで御披露におよび、リーガル千太、万吉の万才、ベテランの円熟した芸に会場はすつかり酔い、ビクター軽音楽團の伴奏で服部冨子、藤原亮子さんらの唄う歌で演芸会は最高潮に達し専門店会員店主総出の歓待にお客様とたのしい春の宵のひとゝきを過した

学藝

母と私

平三中　一F　**藤城紀子**

母がいなかつたら私は今ごろどうなつていたことでしょう。ひねくれているくらいならいいけれどあ不良少女になつていたかもしれません。朝から晩まで仕事におわれている母。私をこれまでに育てるのに苦労した母。その仕事を一つとして手傳おうとしなかつた私。朝だけこのごろやつと家の中の濟掃だけやるようになつた私。何も知つていなかつた私をいままで育ててくれた母にすまない気持で今はいつぱいです。中学校時代はいちばん反こうしやすいときだからと言つてもんくを言うとやさしくおこらずに注意してくれる。学校の帰りにおそくなつてくらくなると母は必ずむかえにきてくれます母は小さいときから歌がうまかつ[illegible]ので小学校のときによく独しようしたそうでよく家で仕事をしながら歌をうたいます。二人でよく合唱をしたつけ、そのときはとても楽しかつた。試験の前の日は「仕事は手傳わなくてもよいから試験勉強を一生懸命やりなさい」と言つてくれる。勉強を始めてもよくおぼえられない。そのときわかるようにおしえてくれるのは母です。母はいつも私のことを考えていてくれます。自分のものはかわなくてもきつと私が「買つて下さい」と言うものはかつてくれます私は学校からかえつてくると母に学校であつたことを話します。母は私の話すことをにこにこしながらきいています。母は背はあまり高くありません。私は今母の耳のあたりぐらいしかありません。早く母の背をぬかすのをたのしみにしています。中学の三年ぐらいになつたら母は「お母さんの背よりも高くなるでしょう」と母はいつていた。母の日は私は自分でためたお金で前かけとカーネーションを買つてあげたらとてもよろこんでくれた。来年の母の日にはなにをかつてあげようかなと考えているときは楽しい。私をこれまでに育ててくれた母はこれからも私のなくてはならない人なのである。

いちじくの木

一の七　**佐藤光良**

毎朝僕の役目は外庭はきであるつい半月ほど前までは木に登つていちじくを食べたのに、今はかれた葉が首をたれて風が吹くたびにかさかさとちつている。このいちじくは何年たつのだろう。とてもふとく大きい。三本あるので大きいちり取りに二回位はきとらなければならない。そうじもすみ朝食をすまし学校に出かけた。今日はいつもより学校の帰りが早かつた家の近くに来てみると、四五人の人がさわがしく動いている。門の中へ入つたとたんいちじくは一本切りたおされ中の一本が根元を丸く掘りおこされて居る。植木屋のおじさんがねじりはち巻きで「さあ今度は皆んなでかついでもとう」と云つた。四五人の人はヨイシヨヨイシヨとかけ声をかけ一せいにもち上げた。僕も手傳だつた。ふといので中々重い。南側の一本切りたおした後に中の木を「いしよく」するのである。思えばこの木にしても松や柿の木にしても何によらず自然に生きているのであるいつか母からこんな事を聞いた「自然と云う事は中々むずかしい四季にしても東西南北にしても人間が勝手に自由に出来ない。どんなに科学が進歩しても自然を人間が自由に出来ない。これはみな神の守りである」ふとそんな事を思い出した。全くそのとおりのような気がする。この木も自然に大木に伸びたのだ。こんなことを考えている所へ勝手からお茶を持つて来て「[illegible]ん一ぷくしてやつて下さい」と云いながらお茶をついだ「さあどおそ」「光良は」と聞れた。「もちろん飲むよ」とこたえた。僕の湯のみ茶わんはきまつている。僕はお茶が大好きですからいつも母はくれる。一ぺんに一ぱいの茶を飲んでしまつた。からつぽになつた湯飲をぐるぐるとながめ始めた。これは僕が第三小学校の卒業記念品である。菓子を食べながら茶わんの字やマークをながめていると小学校の時代が色々と思い出された。植木屋のおじさんが急に「さあ始め様」と立上つた僕はぱつと我に返つた。いしよくされた木の根に土がさらさらとすこつぷでかけられた。「おじさん来年はいちじくなるの」と聞いた「いちじくはいくら枝を切つても春が来れば切目から目が出ていちじくはなるよ。だけど今年の様にはならないでしょう」と云つた。僕はいちじくが大好きで今年はつぶいて食べた。切られてもおられてもよく伸びるこの木。又来年成つてくれる様に心で祈つた。

老婆の話

うらのときこ

私がここへ嫁いでから
五十年はたちますべ
その間この山の中の
家から仕事場まで
細い道を通つたり
畠の中を通つたり
若いころには花を折り
老に近づき枯木を拾い
半里の道を朝に晩
歩いて通つて五十年
こんなに白くなつたぞい
こんなに腰が曲つたぞい
山の奥まで何をしに
主人の食事を運んでか
老婆は語つて呉れないで
〃さぞやお月さん〃を
唄いだす

（くも同人　芙蓉会々員）

純情ギター弾き

石川映治

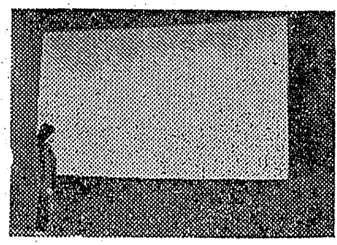
❶あぶれ裏町　とぼとぼと
恋ははかなき　唄うたい
月よかげるな　ふり仰ぎや
サックコートに　ちる夜露

❷招き呼ばるゝ　運命なら
行手あてない　悲しさよ
いつそほつといて　そおしてよ
惚れりや　相手を辛くさす
調べ奏でる　ギターかかえ
そうだうきよの盛衰

❸酒場ノレンを　くぐります
なびくやなぎにや　うさ晴し
ただそれだけさ　乙なもの
愛のライトはないけれど

❹軒に沿いつゝ　さようなら
せめて希望は　捨てるまい
さだめ哀しくもまれよと
人にすがれぬ意地がある
純情ギターを　きいて呉れ

街のたより



ヨコに長いスクリーン
聚楽館で取付

平市聚楽館で十四日から上映する「クオ・ヴアデイス」専用のワイド・スクリーンは十三日深夜から準備し十四日朝取付けを完了したが、従来とすつかり変つた横に長いスクリーンだけに菊池支配人も首を左から右へズイーツ（写眞は取付を終えたワイドスクリーン）

オートバイの展示

平市材木町新和商事では十四日からひかり座で上映する「乱暴者」にちなんで同館内でオートバイの展示を行つている

消防基金造成映畫

磐城市消防團では基金造成事業として映画「クオ・ヴアデイス」「あゝ感激のこの日まで」前売券百円（当日売百三十円）売捌き中、上映期間は二十一日から二十七日まで、磐城市磐城座、ワイドスクリーン使用

磐城市に汲取業

磐城市内に初の糞尿汲取業者が十三日開店した、同市定西一五三藤社金次さんで樽二斗入一本二十五円の割り、オート三輪車で運搬する

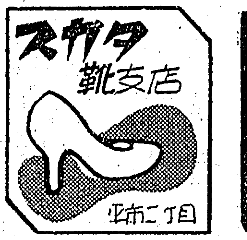
今晩のラジオ
14日

◇NHK 一三六〇KC
六・四五（福）郷土風物詩
七・三〇 とかくこの世は 榎本健一
八・〇〇 放送演芸会 栄龍、万龍ほか
第二－九・〇〇 舞台中継（歌舞伎座
◇ラジオ福島 一〇六〇KC
六・三五 ラジオリサイタル
七・一五 坊ちやん社員
七・三〇 おらが町自慢「高田町」
八・〇〇 S盤アワー
八・三〇 放送劇「妹の風車」
九・〇五 ドレミファゲーム
九・三五 落語「桂文楽」

今週の映画
各館とも二十日迄

★平館　夜の部六時三十分　ひよどり草紙　女の園
★民劇　夜の部七時二十分　学生五人男（第二部）血ざくら判官
★聚楽館　夜の部七時四十分　色彩マンガ（ネズミの二銃士）クオ・ヴアデイス（天）
★ひかり座　夜の部七時二五分　乱暴者　坊ちやん社員（前篇）
★世界館　夜の部六時五八分　デイズニイマンガ（プルートの仲直り）月夜桜　金色夜叉（天

カメラは田小


スガタ靴友店
平市二丁目

肉の御用は
三一三屋へ
TEL・323

平駅前で
いつ何時でも
お食事の出来る店
トミヤ食堂
デンワ 一三八〇

大谷石 木炭
五丁目
電六六
井上

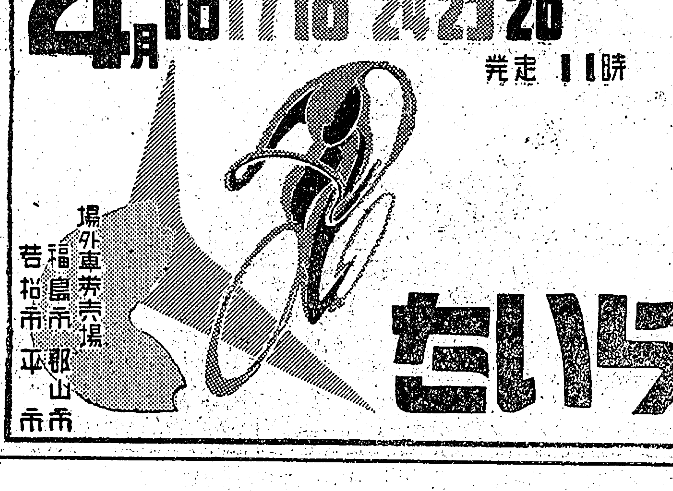
割烹
一の井
電一一〇九
アメリカン風
洋食

眼科
明雲堂 眼科醫院
平市 町田通り 仲座 ひかり座 電話669番
新妻幸男

毛布
平専門店会の店
中野洋品店

犬猫診療
矢ヶ崎犬猫医院
平市大字鎌田字岸17
電話平1275番（呼）

第四回石城酒造品評會
優等賞連續受領
吟香に薫る
天宅
山宗酒造店
平市南町　電三二二


4月 16 17 18 24 25 26
発走 11時
場外車券売場 福島市 郡山市 若松市 平市
たいら

○喜多流 謡曲 仕舞 お稽古
○幸流 小鼓 稽古
毎週月 水 金
平市田町六九 電一二七
白土稽古舞台

江戸前壽司
割烹 小料理 和洋食 そば
◇明るく衛生的で手軽く安い奈加やの味覚をゼヒ！
あんみつ はじめました
出前迅速
奈加や
平揺槌小路 電395

自轉車の日掛販賣
★精工舎製の自転車が一日百円積立で買える★
修理歓迎
パンク二十円
鵜沼自轉車店
平市六丁目（電一〇二三）